



パソコンから携帯端末の時代へ

今年発売されたアップル社の「iPad」(アイパッド)が注目されています。携帯電話に似た画面で、指でアイコンをタッチしたり、横にこすったりする簡単な操作で、ネットの画面・動画・音楽・電子書籍などが見られます。



これらのものを見るために、これまではパソコンが使われてきました。しかし今後は、家庭ではこうしたタッチパネル式の携帯端末が多く使われるようになり、パソコンは「仕事(だけ)に使う機械」になっていくでしょう。今の子ども達が大人になる頃には、確実にそんな時代になります。

私たちは、携帯やネットの今の現状だけでなく、数年後～十数年後の未来がどんな時代になるかを考えて、必要なことを子ども達に伝えていかなければいけません。

(※参考資料はウラヘ→)

(事務局 斎藤)

●上田の情報教育を考える会・12月の学習会 12月15日(水) 午後7時～ 塩田公民館

有志の市民団体「上田の情報教育を考える会」では、子どもと携帯やネットなどの問題について、毎月1回学習会を行っています。皆さんぜひご参加ください。

★会のお問い合わせは…
上田の情報教育を考える会
事務局 斎藤史郎
TEL/FAX 0268-25-7676
メール info@uedajk.net
ホームページ <http://uedajk.net>

参考資料「パソコン・ネット・携帯の年表」

1994年	•携帯の売り切り制度、料金値下げ 一般市民への携帯普及開始
1995年	•Windows95発売、インターネット元年 一般家庭にパソコンとネットが普及開始
1999年	•docomoが「iモード」サービス開始 携帯がインターネットに接続
2008年	•iPhone(アイフォン)が日本で発売 多機能なスマートフォンが普及開始
2010年	•iPad(アイパッド)発売 スレート型端末（板状のタッチパネル端末） が注目。今後各社から発売予定。 •シャープがパソコン事業から撤退 今後は携帯端末「GALAPAGOS」に注力
今後	パソコン→携帯端末の時代へ

